

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和4年10月3日(2022.10.3)

【公開番号】特開2021-194308(P2021-194308A)  
 【公開日】令和3年12月27日(2021.12.27)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-063  
 【出願番号】特願2020-104014(P2020-104014)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 5/04(2006.01)  
 【FI】  
 A 6 3 F 5/04 6 5 1

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和4年9月22日(2022.9.22)

【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

ルールと、  
ストップスイッチと、  
内部抽選手段と、  
ストップスイッチの操作態様を報知可能な報知遊技状態と  
を備え、  
内部抽選手段は、内部抽選の結果として特定結果を決定可能であり、  
内部抽選の結果が前記特定結果となった遊技において、第1操作態様でストップスイッチ  
が操作された場合には、第1図柄組合せを停止可能であり、  
内部抽選の結果が前記特定結果となった遊技において、第2操作態様でストップスイッチ  
が操作された場合には、第2図柄組合せを停止可能であり、  
第1図柄組合せが停止した場合には、所定数の遊技媒体を付与可能であり、  
第2図柄組合せが停止した場合には、前記所定数よりも多い特定数の遊技媒体を付与可能  
であり、  
或る遊技にて天井までのゲーム数が更新された後の天井までのゲーム数をX(Xは数値)  
としたとき、  
前記或る遊技の次の遊技であって内部抽選の結果として前記特定結果が決定された所定の  
遊技において、第1操作態様でストップスイッチが操作された場合は、天井までのゲーム  
数がX-A(Aは数値)となり得るよう構成されており、  
前記或る遊技の次の遊技であって内部抽選の結果として前記特定結果が決定された前記所  
定の遊技において、第2操作態様でストップスイッチが操作された場合は、天井までのゲ  
ーム数がX-Aとならないよう構成されており、  
前記或る遊技の次の遊技であって内部抽選の結果として前記特定結果が決定された前記所  
定の遊技において、第1操作態様でストップスイッチが操作された場合の方が、第2操作  
態様でストップスイッチが操作された場合よりも天井までのゲーム数が少なくなるよう構  
成されている

30

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】  
 【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本態様に係る遊技機は、  
 リールと、  
 ストップスイッチと、  
 内部抽選手段と、  
 ストップスイッチの操作態様を報知可能な報知遊技状態と  
 を備え、

10

内部抽選手段は、内部抽選の結果として特定結果を決定可能であり、  
 内部抽選の結果が前記特定結果となった遊技において、第1操作態様でストップスイッチ  
 が操作された場合には、第1図柄組合せを停止可能であり、  
 内部抽選の結果が前記特定結果となった遊技において、第2操作態様でストップスイッチ  
 が操作された場合には、第2図柄組合せを停止可能であり、  
 第1図柄組合せが停止した場合には、所定数の遊技媒体を付与可能であり、  
 第2図柄組合せが停止した場合には、前記所定数よりも多い特定数の遊技媒体を付与可能  
 であり、

或る遊技にて天井までのゲーム数が更新された後の天井までのゲーム数を $X$  ( $X$ は数値)  
 としたとき、

20

前記或る遊技の次の遊技であって内部抽選の結果として前記特定結果が決定された所定の  
 遊技において、第1操作態様でストップスイッチが操作された場合は、天井までのゲーム  
 数が $X - A$  ( $A$ は数値)となり得るよう構成されており、

前記或る遊技の次の遊技であって内部抽選の結果として前記特定結果が決定された前記所  
 定の遊技において、第2操作態様でストップスイッチが操作された場合は、天井までのゲ  
 ーム数が $X - A$ とならないよう構成されており、

前記或る遊技の次の遊技であって内部抽選の結果として前記特定結果が決定された前記所  
 定の遊技において、第1操作態様でストップスイッチが操作された場合の方が、第2操作  
 態様でストップスイッチが操作された場合よりも天井までのゲーム数が少なくなるよう構  
 成されている

30

ことを特徴とする遊技機である。

<付記>

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定される  
 ことなく実施することが可能である。

本別態様に係る遊技機は、

複数のリールと、  
 スタートスイッチと、  
 複数のストップスイッチと、  
 内部抽選手段と、  
 リール制御手段と、  
 所定の特典を付与する特典付与手段と

40

を備え、

遊技状態として、第1遊技状態と第2遊技状態とを少なくとも有しており、

内部抽選手段は、

第1図柄組み合わせを含む複数種類の図柄組み合わせのいずれかが停止可能な特定役を  
 決定可能に構成されており、

リール制御手段は、

第1遊技状態における特定役が決定された遊技において、所定の操作態様で複数のスト  
 ップスイッチが操作された場合には、第1図柄組み合わせが停止するよう構成されてあり

50

第2遊技状態における特定役が決定された遊技において、前記所定の操作態様で複数のストップスイッチが操作された場合には、第1図柄組み合わせが停止しないよう構成されており、

特典付与手段は、

第1遊技状態において第1図柄組み合わせが停止された場合には、所定の特典を付与し得るよう構成されており、

第1遊技状態における特定役が決定された遊技において、当該遊技に係るスタートスイッチの操作を受け付けてから最初のストップスイッチの操作を受け付けるまでの所定のタイミングにて、特定演出を実行し得ることを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50